

# 教育委員会だより

## 小砂子小学校休校式

「思い出を語る会」に一七五人参加  
笑いのたえない思い出の会に



思い出を語る会実行委員会のあいさつ

生活を共にした仲間や先生  
と思い出を語りあっていたい  
ました。

語る会の途中では、小砂子小学校卒業生の思い出にちなんだ写真を使ったクイズや、卒業生が江差追分を披露するなど、学校への愛情のこもった余興で出席者全員を楽しませてくれました。

語る会は笑いのたえない和やかさと学校が休校になる寂しさが混じった雰囲気がありました。

3月17日(土)に小砂子小学校休校記念の「思い出を語る会」が行われました。この日、午前中に行われた卒業式で6年生2名が卒業し、在校生がいなくなるため休校となります。小砂子小学校は1884年に開校され、128年の歴史があり、これまで667人の卒業生を送り出しています。

「思い出を語る会」には町内外の卒業生、教職員など175人が出席し、学校



卒業生が江差追分を披露!!!



参加者みんなて踊りも

最後には出席者全員で校歌を歌い、同校の休校を惜しみました。閉会の言葉を任された23年度卒業生の斉藤君は「この学校で学んだ地域のつながりの大切さを中学生になっても忘れないようにしたい」と学校への感謝と中学校に入学する意気込みを挨拶していました。



## 男の料理教室開催 簡単に作れるレシピを紹介

3月21日(水)に上ノ国地区生涯学習推進会議主催の「男の料理教室」がジョイ・じよぐらで開催され13名の参加がありました。

今回は、上ノ国産の鹿肉を使った牛丼風の「うま鹿丼」、モヤシを調味料に漬けたナムル、鹿肉と野菜のサラダ、玉ねぎと玉子のお吸い物の4品を作りました。

調理はグループに分かれておこない、それぞれレシピに従って進められました。普段料理をしない参加者もなれない包丁さばきながらも、料理を作る楽しさを感じていたようです。講師の四海堂の工藤四海さんの指導のもと、食生活改善協議会の方々の協力もあり参加した皆さんは楽しく料理を作ることが出来ました。その後は、みんなで出来た料理を食べながら「おいしい」、「うまくできた」など感想を述べていました。また、他の班の料理を味見しあったり、和気藹々とした雰囲気で教室は終了しました。

した。  
今回作った4品は結構難しいように思われますが、下ごしらえした後は、約1時間位で全行程の調理ができます。  
この「男の料理教室」は毎年開催され様々なおいしい料理を作っています。来年度も開催予定ですので、ぜひ一度参加してみてくださいいかがでしょうか。



上手に出来ていますね

みんなで楽しく料理

